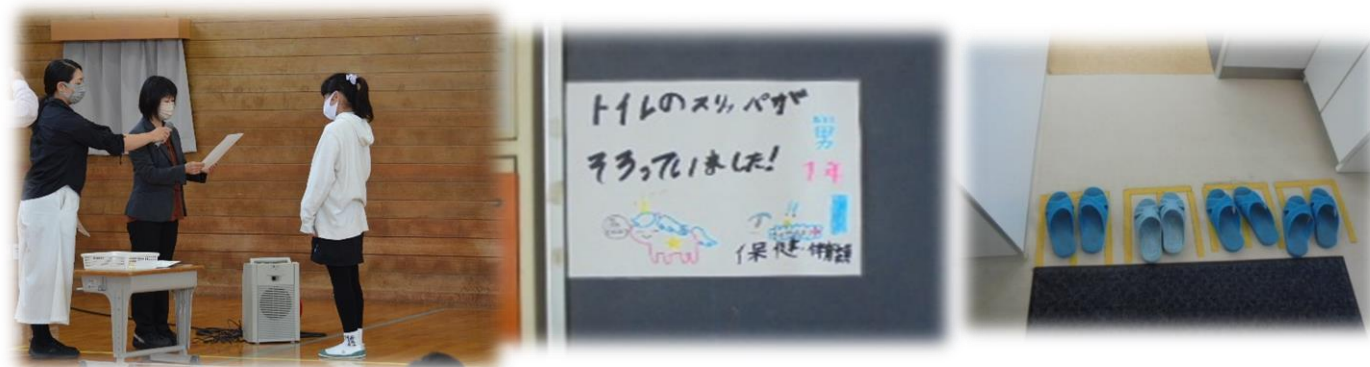


## 生活に安心・安全を求めた5月

令和4年度の生活も約2ヶ月が経ち、校内に「学級らしさ」が見られるようになりました。学習の場面では、その学年ならではの活動がはじまっています。あこがれていた上級生の活動を、実際に自分たちがやることになり、「うまくできるかな」と心配になったり、「お兄さんたちのように上手く（植物を）育てるぞ。」とやる気を高めたりしながら、取り組んでいます。1年生の子たちは、活動に取り組むことで「できたよ」をいっぱい増やして、その子らしさを発揮できるようになりました。

どの子もその子らしく成長していくための基盤に、安心・安全があります。学校では、新型コロナウイルス感染症対策、熱中症予防、お友達との関係作り、など様々な面で目を配っていきます。5月17日からは、熱中症予防として、登下校時の日傘使用をはじめました。また、日傘の使用により、距離が保てるため、マスクを外すことを奨めています。

### ◇自分たちで生活を豊かに 児童会活動



4月26日、児童会認証式を行いました。委員長・学級委員11名が認証状を受け取り、決意を述べました。校長先生からは、「児童会は、梅原小の児童59人全員で成り立っています。この梅原小学校がみんなにとって気持ちいい学校にする活動をするのが児童会活動ですから、代表の人だけではなく、一人一人が「気持ちいい梅原小学校」を目指しましょう。」というお話を聞きました。

保健・体育委員会では、早速「トイレのスリッパ整頓」に取り組みました。その活動のおかげで、現在のトイレのスリッパは、気持ちよい状態で整っています。

### ◇地域の皆様に支えられている梅原小を実感

5月になり、地域講師の皆様に教えていただく活動が本格的にスタートしました。2年生の野菜作り、5年生のバケツ稲作のスタートの様子は、梅原小学校のHPにも掲載しております。

5月7日（土）には、PTA主催の資源回収が実施され、保護者の皆様や地域の皆様のご協力で、多くの資源の回収ができました。休日には、学校花壇の草取りをしてくださる方、学校周辺の草刈りをしてくださる地域の方々がおられます。

今日も心地よい環境で安心して生活できるのは、地域のみなさんのご支援のおかげです。地域に愛される学校であることに心から感謝しています。

